

### せせらぎコース[探索歩道]

せせらぎコースは、高天ヶ原（たかまがはら）バス停を起点とし、一の瀬寮前（いちのせりょうまえ）バス停を終点とする、自然探索歩道である。木々に覆われた道が小雑魚（こざご）川沿いに1.8キロメートル続く。終点までの所要時間は約1時間、標高差はわずか60メートルである。

このコースで特筆すべきは高床式の木道で、この木道が通る一の瀬ダイヤモンド湿原には水辺を好む植物が年間を通して花を咲かせている。特に景色が美しくなるのは、純白の仏炎苞をつけたミズバショウの花が咲く5月と6月、そして紫色のヤナギランの花に一面覆われる7月と8月である。

コース名のせせらぎとは「小さな流れ」や「小川」を意味しており、小川を渡るというこのコースならではのもう1つの特徴を思わせる名前である。なお、この小川はイワナの本種保存地区で、木道は、斑入りの茶色いこの魚が水草の間を素早く動き回る姿を観察できる絶好の場所となっている。イワナの産卵場所となっているこの場所での釣りは禁止されているが、雑魚川のさらに下流では許可されているため、地元料理では、まるごと塩焼きにしたイワナがよく供される。